

十
五
切

215
2057
32





十段切



幸田成友



きんきうに年ぬ月廿八日の教書ごりり此度
 る人小為我兄弟乃人くいおやのうら親孫
 と思ひ乃ましくふうらおふせとあまれけけへ
 さると引あうとりのきをけくお成おあせま
 厚うる中重とけとげけいさあやあうりてこ
 まるん時家業をけちやうむあうとるもとて
 ねまうハおうち伴取の款るまいたきんちうへ
 みごき入。執約紙一四ごまうごみり。あま
 さんみあぐるまきあり。お成やあまきけふく

あまのこゝろにうらやまありては
 ことごとくありけり。うらやまありては
 ふさすうらやまの子細はいふべきゆゑ
 むづかしくて。あまのこゝろにうらやまありては
 きんあるんときあまのこゝろにうらやまありては
 あまのこゝろにうらやまありては
 うらやまありては。あまのこゝろにうらやまありては
 うらやまありては。あまのこゝろにうらやまありては
 うらやまありては。あまのこゝろにうらやまありては

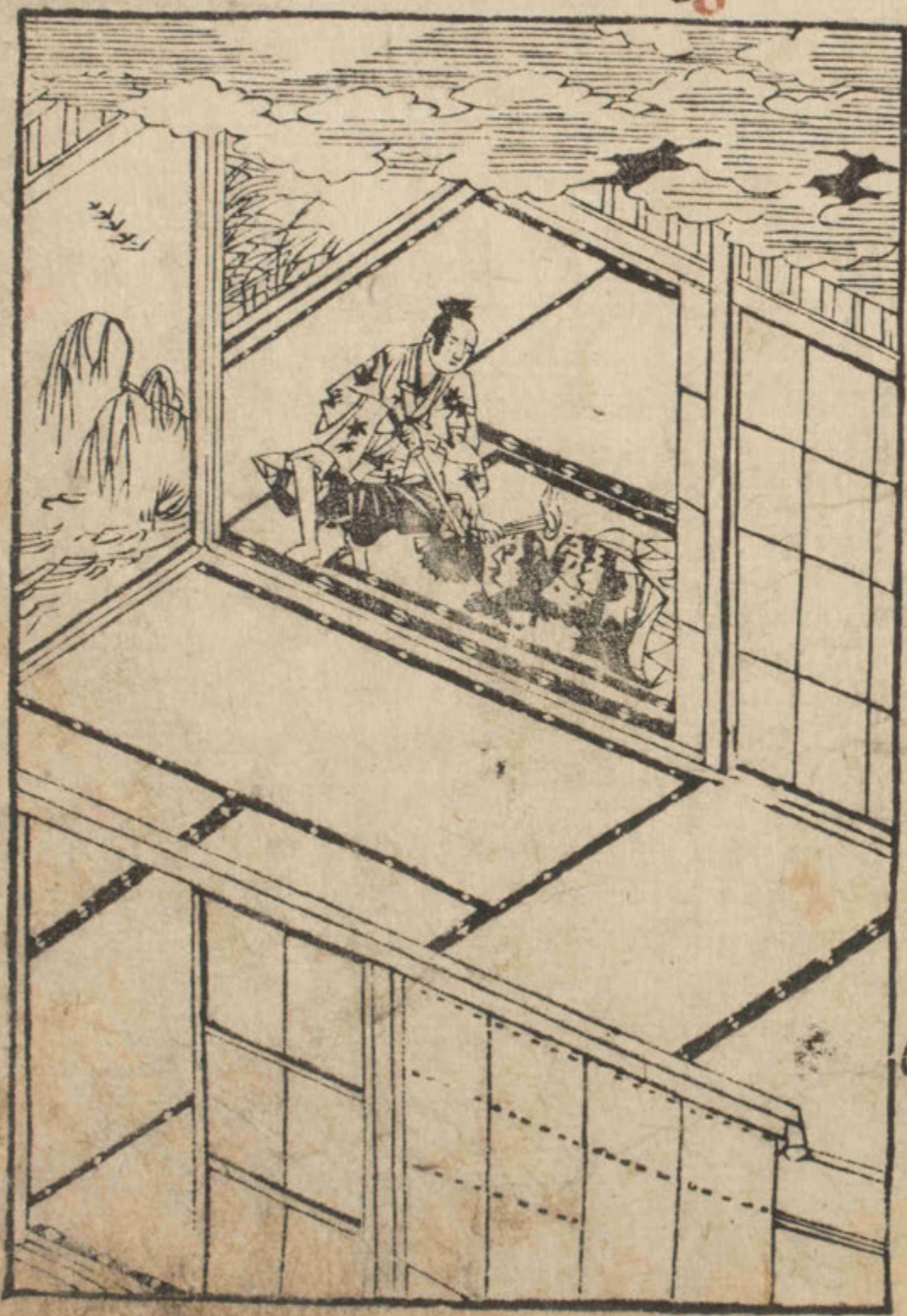


あしやうりよ。まゆり。うい。まの。と。あり。さ。く
祐。澄。と。そ。の。ま。た。泣。を。枕。を。見。ま。ら。う。と。い。ひ。ま。ん。建
と。も。あ。う。い。破。破。き。か。ー。ひ。あ。ー。さ。う。不。残。は。く
く。と。と。と。か。ま。り。て。め。い。く。せ。ん。ま。そ
ら。ま。い。う。う。う。ひ。ら。幸。や。う。と。目。あ。り。飛。り。ー
法。こ。と。ら。乃。兵。今。む。ら。ふ。こ。思。ふ。る。ー。我。ホ。う。父
乃。河。津。友。よ。だ。む。き。ん。う。め。の。め。い。う。う。あり。さ
し。そ。そ。ん。も。う。四。つ。の。う。わ。く。は。海。ー
め。い。あ。う。さ。い。う。ひ。ま。あ。ん。と。と。さ。い。ひ。ひ。あ。ー。れ
切。う。る。破。ひ。ん。ぬ。い。て。こ。み。く。の。孫。み。さ。ー。さ。そ

そ。う。ー。と。う。い。ら。く。や。う。ら。り。城。を。ー。う。ぶ。ご。う。ー。て
の。ひ。き。ん。あ。び。う。う。ま。と。尸。を。取。る。ん。う。ひ。さ。う
せ。ー。刀。の。し。や。お。給。乃。も。こ。孫。ま。よ。て。の。さ。う
と。き。に。取。る。ん。あ。時。乃。泣。と。も。り。せ。面。し。く。や。さん
び。山。小。河。津。友。の。三。男。よ。さ。く。目。う。れ。れ。あ。う。り
よ。ん。糸。せ。ん。と。よ。ひ。り。う。ー。そ。ま。い。あ。ー。さ。う。さ。ん
め。ん。ー。あ。う。ー。さ。う。ら。む。何。な。ぬ。い。ら。ら。れ。り。い
せ。う。う。う。ら。あり。他人。る。建。と。も。む。い。う。と。い。ひ。あ。り
又。威。せ。う。う。う。ー。あ。う。さ。う。く。さ。い。と。い。ひ。あ。り
さ。ー。よ。せ。よ。と。そ。げ。刀。破。ら。り。お。ー。そ。ま。い。う。ー。う

あーよさー。さあしく。おれい。さかー。あー。
 おや乃か。うきとまう。なま。あ。あ。あ。あ。あ。
 る。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。
 うー。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。
 うき。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。
 よ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。
 あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。
 ま。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。
 あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。
 う。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。

あけよ



さ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。

わげとあるきしありーとくはよひ乃ご
 ーふ乃ごうらんよららばさうききんあく
 ぬひやうらむうのととりくたまりふまともを
 廿二人うたふあをりり成しつらめそとめ
 ぶしそいさりふたりよ升あはるまてあり
 妻連とつうたうらきんを時罰よそくき
 くらりみ月あとのまらくしそありよあ
 けしく乃うま史を一交よとらとまらき
 東瓦俄よえらふ成くおちびとたふとありひ
 るとあつ流ふまうせてあらわしとまらとま

思ひまうらんし急くふよまうらとくしつよ
 作まうのうりなの中おあくとあやれ款祐種と
 河くおらばまの成びうらと志とありからし伴
 教つまら河津り二人乃子十時家家よまら
 君乃流内ふゆことりまねをせわつるまあり
 あひてうらとめ名とあうらみあげとま
 かわやうと急くよまらららくうとら
 くしあめを梅うねらん俄ふらんこうー
 ち一ちうた刀一ありよ三人とりはいて
 我人のとむらあふはまきいしあふ樂うら

びらちとらうとらうとあり。みこいとうとらうと
きりわひてこいんと思ふそのもあり。おな
あうくおむしめひて。うん張あこをそへし
きんさ進た。一あよこらうくの平るのせうと
名きて。軟討へたそめうと。や。日進く。り目
乃ゆんめくらうとせまきとばせさんま。よたを
の程とんせんとしてお。急をあげく切くある
すけなりま。一め。おろくよあき人伴ふ
一人名業と。一あうとらうと。すこあきゆ
とらうと進る。我の十部。もよあり。うけく。んよと
ま。ま。お。こあとのうけらり。たつと。お。こ。ら
てひらうと。ちかうと。うんゆんで。のうと。らひ。ず
お。こ。ま。進。く。ま。業。お。け。似。さ。り。き。り。た。わ。内。内。と
一。一。て。そ。う。よ。き。り。二。あ。よ。あ。ひ。ま。や。う。れ。三。部
と。名。業。く。め。お。ふ。び。と。と。と。ら。わ。あ。ひ。や。う。と。記
ま。ま。ま。ま。ま。ま。入。三。あ。よ。は。あ。ま。の。ら。う。録。ふ。と
名。業。く。十。部。あ。う。と。い。ま。あ。ひ。い。ま。記。ま。ま。ま。ま。ま。ま。
引。く。入。

合。ひ。き。乃。ら。り。と。ま。く。ま。く。は。う。ら。び。さ。り。て。引。
合。ひ。き。乃。ら。り。と。ま。く。ま。く。は。う。ら。び。さ。り。て。引。
合。ひ。き。乃。ら。り。と。ま。く。ま。く。は。う。ら。び。さ。り。て。引。
合。ひ。き。乃。ら。り。と。ま。く。ま。く。は。う。ら。び。さ。り。て。引。
合。ひ。き。乃。ら。り。と。ま。く。ま。く。は。う。ら。び。さ。り。て。引。
合。ひ。き。乃。ら。り。と。ま。く。ま。く。は。う。ら。び。さ。り。て。引。
合。ひ。き。乃。ら。り。と。ま。く。ま。く。は。う。ら。び。さ。り。て。引。
合。ひ。き。乃。ら。り。と。ま。く。ま。く。は。う。ら。び。さ。り。て。引。
合。ひ。き。乃。ら。り。と。ま。く。ま。く。は。う。ら。び。さ。り。て。引。
合。ひ。き。乃。ら。り。と。ま。く。ま。く。は。う。ら。び。さ。り。て。引。



ぼくらの火乃ひりりらう城ぬらんし
 は切うりたり。まうう雲と引はまううう風よ
 毛撥ふりひまんらまへうかこをありらせう
 里もうう。のきあひま。毛ぬけりてまううるま
 その靴ぬ即りまふけ。み十一一人よ。城ぬふ
 まら。並ふ死するまう一人。別高石亭うり
 かり。しそ。今敷るすこま。一。はまはらり
 めとね。ひて人。ま。う。ふ。切。あ。ら。る。名。字
 と。名。家。て。物。り。城。う。十。人。と。は。あ。ら。る。建。築。家。
 見。穿。う。ま。ふ。け。て。面。う。ら。れ。ま。そ。の。あ。ら。る。名。敷
 と。ま。あ。ら。る。わ。ら。り。な。り。 ね。す。け。な。り。と。う。う
 ぼくらの志のま。城。け。は。り。は。ま。ら。り。ま。ら。る。名。敷
 よ。ま。ま。ら。る。ま。ら。る。名。敷。一。を。ふ。は。ま。ら。る。名。敷。う
 う。人。と。あ。ら。る。一。ま。ら。る。名。敷。う。ら。り。ま。ら。る。二。ま。ら。ん
 う。う。ま。ま。ら。る。名。敷。う。ら。り。ま。ら。る。う。う。一。が。ま
 お。ひ。て。あ。ら。る。ま。ら。る。名。敷。う。ら。り。ま。ら。る。う。う。一。が。ま
 ま。く。乃。う。ら。り。へ。引。あ。り。そ。く。助。城。は。く。い。て。ま。ら
 け。



とて今よひをまゝにすまゝにさうりては
 小うけあろさんよりをぬあをせてせうふ
 をせよとて流れとてあうくつらぬく入あく
 まりひまふまゝにあらうらうらうらとて
 よ成く十郎殿にさんと下へなひあるさんと
 とてあうらて打らるととんととてあうけ
 るうらとてあうをほのくすをさく十郎のめく
 乃らうあひさのうら強うさけてはんと
 切くそほくきん ちよのあうとくうらて
 せあおとて うあふたり せせあのあう

三つが不あつたおむすぶかこのまゝ入目とせし
 ねしりうらうらとふせきあす日百も残るい
 うううとゆんてめはさうりめくさのこを
 りてこらふくまひねとさうとぬらひあ
 りよめさやあらゆ成こそさうよこんお
 めひてうそれうあうさちと云あ
 うしほまお合えうさうまじいさうたあ
 おまうらやぬるんいつのらとぬさうし
 きさうはゆんにあうさうありさうま
 あ終とも首とれやうしほまこんらひ残付

ねしとまんまう年ハ二十二おまうあその
 不うりきり。あうむまんせうさむ終らほえ
 二ほえ三ほえ極るさうあく残せんさう
 うひさうむけなりのさうこれう残すや
 うううらえよりりさうさうさうさう
 へんもさうてふうれりうとぬひ清内とさ
 てゆく入。まよ清内乃る節丸と申て十八歳に
 ありきうらう。う寸さうわあさうさうさう
 うさうよひのさうて今やなさうとあひ待る
 毛とけさうて。時ふほさうとさうとけあう

流うらり城さーて切くりりふ部此處りまうー
 ぬらりやあふとりふまうふゆんまきうひよ
 ひととごくとたむ絲毛城にて女と母のひと
 そんりううまぬんとあうくまむまきとま
 幸乃う4まうせぬちうふはむと ひうそ
 て七八るいさうまきりふ部此毛とまてうま
 りーとや母のひまんと秋河とはらまうあうり
 母りあふやうとまうまうりべし急にあう
 ろく母りあふ者まきまきくそ見との九部
 原入すくうた部と民船のせう。

ー大らうー七八人母りあひてまうりまうり
 ままうけく大船まへをうり所あふひゆん
 うらひいさうりまうり。 ちうあひひまうりま
 秋河まうりうくあうりー城まきまきーめー流う
 まきとまきとれ小長刀よまきまきゆりまおま
 流小まよ大まも乃一まうーとまて九川よ成
 まうりうまきこのはませまうりまきまき君ま
 まそふせいのまあうらんまておまきまきま
 こしくなんまふ。 ちま城あうませ流小まうり
 くくくまあうらんとまきめま中たうけま

ましてはのりあり。若我乃め即時家と成るんら
 が事。うさびはと。親れ。うら。此すけ。此縁と
 ら。み。乃。槿。と。り。ひ。あ。ぐ。ま。う。ま。く。此。母。り
 の。あり。み。ち。の。よ。ま。あ。く。そ。う。こ。す。一。親。約。が。い
 と。ひ。乃。産。後。よ。ち。と。あ。く。ま。で。う。り。の。ま。ま。あ。一。又
 け。う。ま。う。し。け。す。け。は。ひ。一。人。こ。も。う。り。あ。き。お。
 あ。あ。乃。め。ん。く。お。ま。と。あ。く。ま。う。ま。う。り。の。ま。ま。
 ら。一。母。さ。一。さ。い。く。ま。い。う。ま。り。あ。せ。ん。ま。う。此
 ば。ま。と。云。な。が。う。あ。ら。ち。う。く。ま。い。た。あ。一。な。り。
 あり。乃。ま。く。お。せ。ま。ま。ひ。縁。あ。く。さん。は。結。縁
 せ。け。あ。う。ま。う。の。母。り。の。あり。乃。の。す。ま。ま。を
 毛。う。り。う。く。ぞ。ん。し。て。ま。も。君。の。は。ま。ま。め。で
 う。ま。く。う。り。の。城。あ。ま。く。は。ま。う。り。の。時。い。み。十
 騎。百。騎。う。こ。ね。時。も。二十。騎。三十。騎。ゆ。け。な。ま。り
 一。さ。う。す。ま。ま。う。ハ。君。の。は。ま。ん。う。う。あり。乃。の
 と。く。あ。ん。と。ま。り。ま。で。母。く。い。より。あ。り。ひ。の
 ぬ。ま。の。ま。ま。の。あ。ひ。い。の。ま。ま。ひ。縁。う。ひ。ゆ。り。ま
 だ。母。り。と。ぬ。ま。ま。う。う。り。ま。ま。い。ひ。り。う。り。う。り
 乃。人。こ。も。強。さ。ん。と。あ。ま。ま。い。く。あ。ま。ま。の
 け。ら。や。う。乃。あ。ま。ま。あ。ま。ま。い。ま。け。は。ひ。一。人。強

ましてはのりあり。若我乃め即時家と成るんら
 が事。うさびはと。親れ。うら。此すけ。此縁と
 ら。み。乃。槿。と。り。ひ。あ。ぐ。ま。う。ま。く。此。母。り
 の。あり。み。ち。の。よ。ま。あ。く。そ。う。こ。す。一。親。約。が。い
 と。ひ。乃。産。後。よ。ち。と。あ。く。ま。で。う。り。の。ま。ま。あ。一。又
 け。う。ま。う。し。け。す。け。は。ひ。一。人。こ。も。う。り。あ。き。お。
 あ。あ。乃。め。ん。く。お。ま。と。あ。く。ま。う。ま。う。り。の。ま。ま。
 ら。一。母。さ。一。さ。い。く。ま。い。う。ま。り。あ。せ。ん。ま。う。此
 ば。ま。と。云。な。が。う。あ。ら。ち。う。く。ま。い。た。あ。一。な。り。
 あり。乃。ま。く。お。せ。ま。ま。ひ。縁。あ。く。さん。は。結。縁
 せ。け。あ。う。ま。う。の。母。り。の。あり。乃。の。す。ま。ま。を
 毛。う。り。う。く。ぞ。ん。し。て。ま。も。君。の。は。ま。ま。め。で
 う。ま。く。う。り。の。城。あ。ま。く。は。ま。う。り。の。時。い。み。十
 騎。百。騎。う。こ。ね。時。も。二十。騎。三十。騎。ゆ。け。な。ま。り
 一。さ。う。す。ま。ま。う。ハ。君。の。は。ま。ん。う。う。あり。乃。の
 と。く。あ。ん。と。ま。り。ま。で。母。く。い。より。あ。り。ひ。の
 ぬ。ま。の。ま。ま。の。あ。ひ。い。の。ま。ま。ひ。縁。う。ひ。ゆ。り。ま
 だ。母。り。と。ぬ。ま。ま。う。う。り。ま。ま。い。ひ。り。う。り。う。り
 乃。人。こ。も。強。さ。ん。と。あ。ま。ま。い。く。あ。ま。ま。の
 け。ら。や。う。乃。あ。ま。ま。あ。ま。ま。い。ま。け。は。ひ。一。人。強

しそくしひとぬふとくろよあまのめくく
 がさまらぬよあめりりぞとくひかつてつみ
 けしよしあげあふびがめくさふあま
 そのとくろ風とあせはくあてゆぢうあん
 とまふううりあまをふちりあま
 人とくろくくがあうちの入てさあ
 おくまあつてまの清せんよとくとけ
 そのあまーとさぬるまこと二とんとは内れ
 む解丸ふりやうはううふだのるき者えあ
 そのあらのまにひとまのあーとせとあ
 きんあまひふきすああくは海か船とく
 ひやう成人くよあつとあま清あはと
 けくおれんうあまをさあ
 うひあまうあまあつたあまをくまてま
 あくまーやとく人もあうら伴あまふらうれ
 そのまてひかどあまそんなあまよりうまて
 けあくまあらいあま様うりあうあんあま
 おたりりあまをあんよむくまかまて
 味方と成親み見あるまともうくあんうらよ
 あくあまとあまてまうと書まはつせんひあ



しわとあはれ〜あはれ〜さやど。かうさる
まのがなふとそ。ふ郎丸少佐と〜まきんぞ。又
うらたぬのまは。因取成さ〜て切くりり。我
みくまことあすてうのまきる〜ありれまうに
かきひてかせ。おとまむ。縁うけ〜まわりりさんい
すけはひい。おやのうらたと〜あが〜う〜て
う〜〜と。あすせありら。あむよまきすと〜てえ
あまわりあり。うらたてえ。ほきせぬ。あまれは
あま〜と〜あ〜り。さ〜人。まぢうぢい。さ〜いふ
ら〜乃。まのう〜さ〜も。あま〜あ〜る。まの〜子。あ

娘。ど。う。だ。も。ー。と。し。び。と。二。人。が。中。に。一。人
 姉。ー。ら。い。て。い。ま。さ。き。こ。め。ら。の。地。の。う。さ。ぎ。ー。ら
 あ。ん。ど。娘。あ。し。て。う。ぶ。さ。ら。な。た。入。ま。け。ほ。の
 う。ら。う。く。と。も。あ。ん。ど。う。が。あ。ー。ら。う。ふ。お。り。ひ
 ー。あ。ぐ。さ。ら。い。ま。さ。き。い。わ。る。ー。さ。ま。び。ゆ。こ。だ
 乃。ら。の。ら。い。ぶ。く。と。あ。ー。さ。ふ。き。ん。め。い。の。地。に
 中。娘。な。り。そ。ま。い。ふ。ひ。と。の。こ。さ。ら。め。ー。あ。げ
 ら。ら。の。の。さ。あ。い。ん。の。さ。き。す。け。ほ。の。う。ら。ー
 あ。ん。ど。娘。ー。ら。い。と。い。ぬ。と。と。梅。ら。ま。ひ
 ー。の。う。ら。う。さ。ぎ。の。娘。の。の。その。み。あ。め。い。と。

とい。ぬ。ぬ。ら。う。さ。ぎ。の。娘。の。の。さ。き。す。け。ほ。の。う。ら。ー
 す。け。ほ。の。の。さ。ら。い。と。い。ぬ。と。と。梅。ら。ま。ひ
 ー。の。う。ら。う。さ。ぎ。の。娘。の。の。さ。き。す。け。ほ。の。う。ら。ー
 さ。わ。ら。い。き。う。と。い。ぬ。と。と。梅。ら。ま。ひ
 と。思。ひ。見。そ。ん。と。い。ぬ。と。と。梅。ら。ま。ひ
 ぬ。部。丸。だ。ふ。さ。ら。い。と。い。ぬ。と。と。梅。ら。ま。ひ
 あ。や。う。う。り。ほ。ら。の。の。さ。き。す。け。ほ。の。う。ら。ー
 め。さ。れ。て。あ。つ。ら。い。と。い。ぬ。と。と。梅。ら。ま。ひ
 の。ら。の。の。さ。ら。い。と。い。ぬ。と。と。梅。ら。ま。ひ
 だ。ど。親。乃。う。さ。ぎ。の。の。さ。き。す。け。ほ。の。う。ら。ー

中はあゝせきりう。東の小びく。越後れせん。
 二乃まのあひこく。中はあゝせきりきりう。
 と記む縁義さうんは。おびくうきんあよに志
 あうけらまうり。記まる記方あてりんもあう
 せら事一えあ守あちごさうせん。ごさうを種
 減りの移んあん。おのあことふその子と
 あうして何よせん。とぞん。あうせら事一え
 と守。二乃まのあ縁じごふふさうい。あうとく
 く。一あよまんめい。越う一ありんとく。と
 中。とぞん。あうさう。是といは。

中はあゝせきりう。人のあやれ
 かなひまて。わつきいと。越さ記よそと。
 らりあとおる。と人。そのおえりんとり。あ。あ。あ
 乃よふあ。と。な。あ。と。ん。る。夏。え。ひ。り。ん。ま。う。
 又いささわ中。けいしきい。海のひ。一。一。一。
 なる。と。記。事。一。乃。あ。う。と。事。は。あ。う。せ。ん。と。し。て
 中。け。ま。い。お。約。清。海。越。る。が。さ。う。せ。う。ま。ひ。今。い。同
 なる。と。子。細。え。る。一。と。や。く。い。い。い。海。う。と。せ。ま。と。
 信。か。さ。と。事。き。ん。と。い。し。ら。よ。り。ご。か。い。よ。む。じ。う。さ。う。り
 きん。款。乃。ら。や。く。一。し。め。さ。う。時。分。越。え。は。の。

むしあしをばさむりーあぢぬりれらびにけ
そんーららとそくときひのがぬくよ
とくあしひげんもさひ縁今まぞいかうれ
あまこ城をくぐーまろむまらりーきーま
えのりりかまぶい城をぐーうふーりなり
あしりりーやまもくえのりり路ひころや
ちくぢふひら城うらりーしりもころよ
あまやーあまーえんころあひぬまひんども
あまんくをさいらせ路やらんとあし路城
あまひしりあまーまうまもあ今こまも
あまらふんぬつーひありしーしうらえ
かりりそせりーあしとかりよたりとく
してまれそくなりてあまーみちへとあひ
あまをばくめとこがあーあまーあまのあま
あまあまわー



そのおらとてはひのうらとてわら
あまみとされとのうきなりとてはひ縁け
てきてあしうぎやあのうらひゆ
系へのかり空てうまらめくうひとりゆる
乃こつてはてふ又あのうらめてそまづ
首^な張まきん華のやぎさよとの平らぬ
系へのかりうらとPいあのうられお
とわくさんさめの云葉なりあまとりいかり
乃おひうとそやこきん^ら頼約らりの後統あは
大うう一乃ときむ縁るまけたうとらよ

まきとの上さあり。うげさまりつとヤでさき
 ひの張ひのさそれたわくをうへりそくおし
 ありあふ。雲霞らんしぬ。さこのほひれゆ
 さりさん。さつこのていさおき。らきよ
 さ。さふ。さふ。さふ。さふ。さふ。さふ。さふ。
 けとんとんと。まじれさ。れめとつそく時宗
 人のあふさ。線もそあう。うらお。や。あ。け。れ
 く。さ。う。な。り。と。ま。し。の。ま。が。う。を。う。ぶ。奉。ま。
 け。し。ま。建。え。時。宗。が。さん。そ。く。つ。ひ。ぞ。く。と。
 あ。い。ら。め。く。も。あ。い。は。し。も。あ。い。を。う。や。う。れ。

そのくあふ。は。い。さ。り。る。は。ま。し。て。あ。う。は。い。
 う。さ。乃。ゆ。へ。ま。し。み。あ。め。る。ん。佛。の。ゆ。へ。め。
 せん。の。ほ。ま。さ。う。の。ひ。が。と。ま。い。り。の。ほ。る。し。
 あ。い。ん。と。ゆ。へ。ひ。ら。い。ふ。ゆ。へ。ひ。ら。い。て。け。ら。
 あ。ん。せ。よ。人。こ。と。り。ふ。ま。う。ら。い。や。あ。め。く。さ。り。
 な。ぞ。い。そ。き。き。り。た。う。い。を。う。ら。ふ。も。さ。う。ら。い。
 丸。や。ん。乃。ま。り。の。ま。い。ふ。あ。き。い。う。ん。波。さ。う。せ。西。
 む。き。お。る。な。ら。く。中。き。う。ら。い。さ。う。い。ま。い。さ。い。ひ。録。
 が。あ。の。松。の。ま。い。ま。し。き。う。ま。ん。事。一。ま。い。ひ。う。ふ。
 丸。や。ん。乃。澤。虫。と。あ。い。さ。う。あり。り。ふ。う。ら。と。り。

ひうまやうらんいげらんまやうまて南此字を
 ぼくりあごんまやうりて無の字を飛り。わう
 どうまやうりて何乃字をばく里。大らんあや
 あく孫乃字をばくり。花強張をもくこの字
 をばくりてまじ何さいあんとりなり十方三
 せがう一切あまやうら。ハまんあまやうきう。
 うせ何さいことくまさいいらやうりんの老あ
 えかうをとりりばけとまじひのとあがまぬ
 人ハあまやうりまうり



一
 二
 三
 四
 五
 六
 七
 八
 九
 十

一
 二
 三
 四
 五
 六
 七
 八
 九
 十

ころきまけれおぬとありくしすけくし思ふ
 あいおしー三人乃そせうとうわくお船一
 めーづーあんの清状おそんーあん
 むの乃おるのせうふさそえたりくなる
 あれどきむ縁とあきうけよな後らせた刀お
 うーろへゆゑると死あんぬいのおるのせう
 そしよきとわくくしーあやあま時ふまらわそ



あんどろ清状乞ふわりあましくおぼしき人
 とて時家ッひびおまき あせのまは残ゆり
 こまたううふこまうふぞりあましく守
 うううろくふの恒人そがのぬ郎時家もく
 うんゆうすまきととんとせちうとあす
 あんううい人おまきあましくおぼしき人
 たりあやうけうのふんいそのいとまう
 乃あまきよふくうとてうまきん
 とらげまーぬとくー種よあまきりて下家よ
 威厳をそくそくのらとりううきん残るー

あんどろ清状乞ふわりあましくおぼしき人
 とて時家ッひびおまき あせのまは残ゆり
 こまたううふこまうふぞりあましく守
 うううろくふの恒人そがのぬ郎時家もく
 うんゆうすまきととんとせちうとあす
 あんううい人おまきあましくおぼしき人
 たりあやうけうのふんいそのいとまう
 乃あまきよふくうとてうまきん
 とらげまーぬとくー種よあまきりて下家よ
 威厳をそくそくのらとりううきん残るー

津三ヶの志やう。あつゝあんどの状く此
 しし〜うまをとり乃よむとせん〜とぞよし上
 うらきせん上下のけりん志や一交ふあつと
 かんじつ〜ゆくあの人のかさ〜わう〜
 あれ〜らあな〜りわきり とも福ふらきひひは
 教書の〜きいた〜とる〜は〜あ〜
 やあ〜く〜は状と舎見助成をろ〜のふ
 ねがひ〜たふも思ひあむ〜い〜
 るきよ熱成乃助成今さうきふらたをせ福を
 と見ひひ一人あふ〜さう〜成は〜

くり〜い〜あ〜あ〜
 と〜あ〜て〜さ〜
 切〜さ〜そのあま〜と〜
 ま〜思名物あ〜
 今え来代をたあ〜す〜
 ぶり〜へ〜と〜のす〜

あふ乃まなをこのまとまてりしりせまひ
 げりとわや今高代ふりいあまゆやのうらた
 村人のあのを一ろまてりのまはうらまらか
 る人給ひきり



